

第 47 回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	稲田ゼミⅡ	チーム名	稲田タイガース
タイトル	人口減少に挑む 関西各府県のチャレンジ		
テーマ群	b)財政・金融 e)産業・企業		
メンバー			
研究計画内容	<p>あなたは自分の住んでいる地域の現状をどのくらい把握していますか？私たちの住んでいる地域、すなわち関西は日本全体からみて規模の大きい地域です。全国的に有名なアミューズメントパークや歴史的建造物、美しい景観、美味しい食べ物などがあり、休日のたびに観光地が人で溢れ返るほど国内旅行者が多いのです。また海外からの人気も高く、インバウンド需要も多いのです。関西の全国の GDP に占める割合は、かつては 20%を占めていましたが、現在は 15%にまで低下しています。また、近年では関西の人口の減少のスピードは全国を上回っています。私たちの研究はそこに着眼点を置きました。</p> <p>研究の内容は、関西各府県の地域の人口変動の推移を調べ、その推移の原因を考えます。また人口減少に対して各地域がどのような対策や取り組みを行っているのかをまとめます。人口変動とは、住民が引っ越してきたり、引っ越していったりした場合に増減する社会増減と、人が産まれてきたり、亡くなったりした場合に増減する自然増減からなります。この 2 点から各地域の人口変動の要因を明らかにします。</p> <p>この研究によって得られる成果は現状を把握できることです。関西に住んでいるからといって、ただ生活しているだけでは自分の住んでいる地域の人口が減少しているとは気づきません。この研究を通して現在、この地域の人口がどのくらい減少しているのか、そして人口減少に対してこの地域はどのような対策を行っているのか、を研究します。それらに対する現状の把握や問題意識も持つということを一人数でも多くの関西人が行えば、この関西の明るい将来につながるはずです。</p>		